

平成30年度大阪大学微生物病研究所共同研究課題募集要項

大阪大学微生物病研究所では、共同利用・共同研究拠点「微生物病共同研究拠点」事業として、本研究所に集約・設置された感染症学・生体応答学の知識・技術・研究資源・研究施設（タイ拠点を含む。）を、国内外の広範な関係分野の研究者に提供し、多様な感染症に対応する先端的共同研究を推進しています。

このたび、平成30年度の共同研究課題を次のとおり公募しますので、積極的にご応募ください。特に女性研究者、若手研究者及び海外研究者との共同研究を歓迎します。

1. 公募課題

(1) 一般課題「生体応答・宿主因子研究」及び「基礎生物学研究」(短期課題)：20件程度

(2) 特定課題「感染症病原体研究」

a. 特定課題公募研究I (短期課題)：10件程度

b. 特定課題公募研究II (新興ウイルス感染症研究) (短期課題)：1件

(3) 共同研究促進支援課題 (短期課題)：予算の範囲内で実施

※新たな共同研究の開始を支援するため、平成30年度から本研究所への旅費滞在費を支給する制度を新設します。

2. 応募資格

・国内の大学及び国公立研究機関、並びにこれらに準ずる機関に所属する研究者

・外国の大学・研究機関における研究者

3. 研究期間

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

4. 応募方法

共同研究を希望される方は、本研究所の受入教員と事前に打合せを行った上で申請してください。(受入教員については、別紙及び以下の本研究所HPをご参照ください。)

<http://www2017.biken.osaka-u.ac.jp/researchers/>

申請書類：所定様式「共同研究課題申請書」を下記宛先へ簡易書留で郵送してください。

提出期限：平成30年2月9日（金）（必着）

提出先：〒565-0871 大阪府吹田市山田丘3-1

大阪大学微生物病研究所庶務係

（「共同研究課題申請書在中」と封筒に朱書してください。）

5. 研究経費

(1) 一般課題「生体応答・宿主因子研究」及び「基礎生物学研究」

旅費滞在費及び消耗品費等として50万円を上限として支給します。

(2) 特定課題「感染症病原体研究」

a. 特定課題公募研究I

旅費滞在費及び消耗品費等として50万円を上限として支給します。

b. 特定課題公募研究II (新興ウイルス感染症研究)

旅費滞在費及び消耗品費等として150万円を上限として支給します。

(3) 共同研究促進支援課題

旅費滞在費として50万円を上限として支給します。

※採択された研究代表者への予算配分は行わず、原則として本研究所へ訪問するための旅費、

本共同研究に必要な消耗品等を本研究所が負担する方法とします。(支払いは大阪大学の
関連規程等に基づいて行います。)

6. 採否

採否及び採択額は、平成30年3月中旬に申請者へ通知します。

7. 注意事項

- (1) 原則として、本研究所に1回以上共同研究のために来所してください。(受入教員を通じて、出張報告書の提出を求めます。)
- (2) 共同研究終了後に申請者から研究報告書を提出していただきます。
- (3) 動物実験を含む研究や、ヒト試料の使用、ヒト遺伝子解析研究、遺伝子組換え実験などの生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究などについては、法令等に基づき当研究所内外の委員会等による承認手続き、教育訓練の受講などが必要となる場合があります。
- (4) 本共同研究の成果として学術論文を発表される場合は、必ず論文中に本所との共同研究であることを記載して下さい。

また、掲載論文(写)またはPDFファイルを研究報告書と併せて提出してください。

共同研究の英語名 : Joint Research Project of the Research Institute for Microbial Diseases, Osaka University

謝辞例文 : This study was supported by the Grant for Joint Research Project of the Research Institute for Microbial Diseases, Osaka University

共同研究課題受入教員リスト

一般課題「生体応答・宿主因子研究」及び「基礎生物学研究」

| | | |
|--------------|----------|-------------------|
| 分子免疫制御分野 | 教 授 | 山 崎 晶 |
| 免疫化学分野 | 教 授 | 荒瀬 尚 |
| 遺伝子生物学分野 | 教 授 | 原 英二 |
| 発癌制御研究分野 | 教 授 | 岡 田 雅人 |
| 情報伝達分野 | 教 授 | 高 倉 伸幸 |
| 細胞制御分野 | 教 授 | 三 木 裕 明 |
| 遺伝子機能解析分野 | 教 授 | 伊 川 正 人 |
| ゲノム情報解析分野 | 教 授 | DARON M. STANDLEY |
| 獣本難病解明寄附研究部門 | 寄附研究部門教授 | 木 下 タロウ |

特定課題「感染症病原体研究」

| | | |
|------------------|-------|---------|
| 分子細菌学分野 | 教 授 | 堀 口 安 彦 |
| ウイルス感染制御分野 | 教 授 | 塩 田 達 雄 |
| 分子ウイルス分野 | 教 授 | 松 浦 善 治 |
| 感染病態分野 | 教 授 | 山 本 雅 裕 |
| 感染微生物分野 | 准 教 授 | 三 室 仁 美 |
| 分子原虫学分野 | 教 授 | 堀 井 俊 宏 |
| ウイルス免疫分野 | 准 教 授 | 小 林 剛 剛 |
| 細菌感染分野 | 教 授 | 飯 田 哲 也 |
| 感染症国際研究センター | 特任准教授 | 神 谷 亘 |
| 〃 | 特任准教授 | 岩 崎 正 治 |
| 〃 | 特任准教授 | 中 村 昇 太 |
| 日本・タイ感染症共同研究センター | 特任教授 | 浜 田 茂 幸 |
| 〃 | 特任教授 | 異 正 志 |

※本研究所の教員（兼任含む）であれば受入教員とすることができますので、詳細はお問い合わせください。（感染動物実験施設、ゲノム解析室及び中央実験室の教員を受入教員とすることも可能です。）

※共同研究促進支援課題については、どちらの課題でも申請できます。